

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日:

事業所名: 放課後等デイサービス 放課後等デイサービス とことこ弘明
寺教室

対象人数(保護者)28人 回答者数 18人 回収 64.3%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	2		
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	1		
	③	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18			
適切な 支援の 提供	⑤	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18			
	⑥	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18			
	⑦	子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	18			
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	1		
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18			
	⑩	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	3		毎週の活動計画がわかり、工夫されていると思います。
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	10	7	1	
保護者 への 説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18			
	⑬	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18			
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	8		
	⑮	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18			
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18			
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18			
	⑱	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	9	1	夏祭りなど保護者が参加できる日もあり、とてもいいです!(仕事や帰省期間だったりして、参加したところはないのですが、お迎えがもう少し見れたりすると安心します。)
	⑲	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18			
	⑳	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18			
	㉑	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	1		
㉒	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18			
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18			
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18			
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18			
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	18			聞くと楽しいと言っています。色んな制作をしたり、活動があり、楽しそうにみえます。
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18			
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	18			いつもたくさんの支援をありがとうございます。安心して預けています。今後もよろしくお願いします。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス とこと弘明寺教室				公表日	2026年 5月 26日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	スペースを広くとるために配置変えをした。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	送迎、教室待機等の配置を行っている。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	56%	44%	教室内はイラストなど視覚支援を多く取り入れている。 タイマーなどを使用している。	建物が3階でエレベーターはないが、手すりはある。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	日々、利用児童、職員も掃除をし、清潔も保っている。 イラスト、写真などわかりやすくしている。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	活動の振り替えを行い、次回に向けての改善点を職員間で話し合っている。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	年度初めに計画した研修を毎月行い、法人内で報告会を行っている。			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%				

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	週間での活動テーマの中に新しい教材や新たな週間活動を取り入れた。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	前月に担当を決め、日々の共有、当日の共有、確認の打ち合わせをしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	毎日の業務日誌への記録を取り、改善に努めている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	学校やキッズへのお迎え時に共有を行っている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	お迎え時など利用児童の様子共有や確認を行い、保護者へ共有を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0%	100%	事業所とはないが、保護者の方から情報等の共有を行っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	56%	44%	他事業所に移行する際に共有を行った。	障がい福祉サービス事業所とのつながりを持てるようにしていきたい。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0%	100%		今後調整し、参加していきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	地域の公園やログハウスに行き、同校や他校の子と交流の機会を行っている。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	44%	56%		今後調整し、参加していきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	56%	44%	ご連絡、相談があった際は情報共有等を行った。	進学や将来に向けての情報の機会を作っていたい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	送迎や面談等で聞き、職員間で共有や情報収集をし、お伝えや支援に繋げている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	70%	30%	保護者参観の際に保護者交流も行った。	保護者会やきょうだい同士の交流する機会を検討し、開催していきたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	100%	0%	法人内のイベントを開催し、他事業所や地域の方との交流の機会を行った。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	机上訓練と実動訓練を計画し行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	利用児童、保護者、書類の確認と、提供時では職員のダブルチェックとプレートを使用している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	研修だけではなく職員間も共有、対応等を話し合い、一人ひとりに合った支援に取り組んでいる。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	0%	100%	身体拘束の研修や職員間の共有、代替案の検討など行いながら支援している。拘束を行う場面は現在はないが、知識、理解として学んていきたい。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス とことこ弘明寺教室		
○保護者評価実施期間	2026年 5月 5日		～ 2026年 5月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32人	(回答者数) 18人
○従業者評価実施期間	2026年 5月 5日		～ 2026年 5月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 5月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1週間の集団活動の中で、職員一人ひとりが曜日ごとに担当を持ち、共有した「ねらい」を考え、アプローチ換えたり、新たな活動を考案し取り組んでいる。	職員間で活動に対して「ねらい」や利用児童に合わせての取り組みなどを確認や準備を行い、活動後の振り替えの中で良かった点、課題、次回に向けてを話し合いを行っている。	1人ひとりが、達成感、喜びなどを感じながらここに合わせたペースで成長のサポートができるように支援に取り組んでいきたい。
2	利用児童に合わせた視覚支援（イラスト、名前、写真、タイマーなど）に取り組んでいる。	下駄箱やロッカーに名札、活動予定や活動内容などイラストや写真などを活用し、わかりやすさ、見通しの立てやすさなど一緒に確認を行っている。	利用児童一人ひとりや集団での生活、教室内で取り組めることを職員間で共有や改ざんできることを話し合い、利用児童の成長や安心感に繋がられるようにしていきたい。
3	職員間の情報共有や事前に活動や対応等の確認をこまめに話し合い、日々の支援に取り組んでいる。	活動や先の予定を前もって話し合い、当日の活動の内容の確認、活動中も気付きを話し合い、活動後の振り返りを次の日、次回に向けて共有し、職員のスキル、利用児童の成長に向けて取り組んでいる。	利用児童の成長に向けて、成長に合わせての支援教材を職員が学び、共有し、取り組んでいきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族、きょうだい等の参加できるプログラムの機会。	土曜日開所の運営形態の変更、放課後の送迎、日々の活動など日程調整を行えなかった。	事前に学校の月間予定表を確認や長期休みに向けての企画を、職員間で計画を立て実行していきたい。
2	地域の児童同士の交流の機会。	利用児童の下校が早い時に行えたが、平日の放課後は下校時の送迎等で時間調整が難しかった。	町内のイベント等の情報収集を行い、予定を調整しながら参加できるように企画をしていきたい。
3			